

歯医者で働く私の、『マウスピース矯正生活』

～事務長が患者になって気づいたこと～(アライナー8/36)

何でもないような1日

歯を削る治療(IPR)が当分ないため、

日にちの経過とともに淡々と新しいマウスピースへ交換していく日々。

何かしらイベントが無いと、なんか物足りないな...

なんて感じてしまうこの頃(欲しがり)



さて、アライナーは8枚目に突入しました！

小さな楽しみ、小さな実績

最初にもらった「歯の動きの計画」が分かる3Dのビューアーを時折見ながら、「今回はこの歯がこう動くのね」と確認して装着するのが密かな楽しみです。

シミュレーション予定だと、15枚目くらいから前歯が動いていく計画らしい。

その辺りから目に見えて変化があるのかな？とワクワクしています。

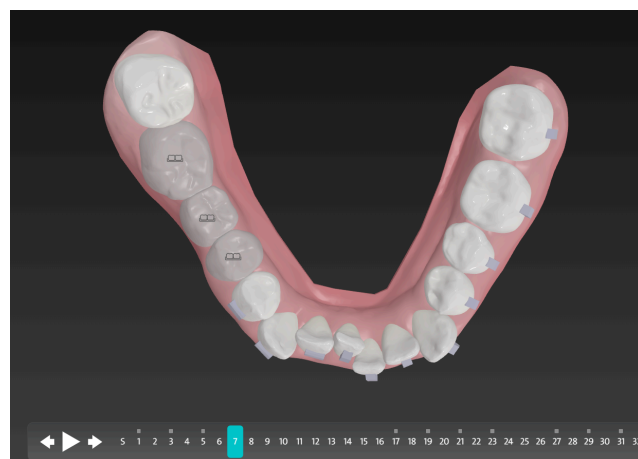
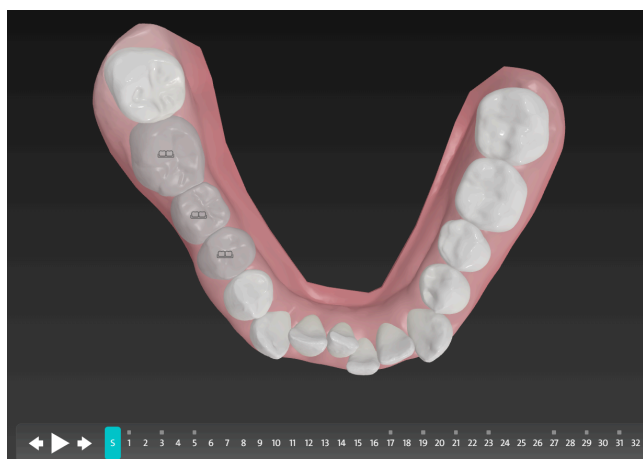
今はまだ、「奥歯をさらに奥へ動かして、後で前歯が動くためのスペースを確保している」という準備段階のようです。

そのせいか、ご飯を食べていると、動いて出来た奥歯の隙間によく食べ物が挟まるようになりました。計画通りに動いている証拠。

順調順調🎵

(初診時)

(アライナー7枚目終了時)



完璧じゃなくても大目に見てね

しかし、順調な反面、色んな忘れ物を繰り返してしまう。中でも「マウスピースのケースを忘れた時」は本当に災難でした。

忘れてしまった時、ちょうどよく何か適当な入れ物でもあればいいですが、無い時はそのまま素手で握りしめるわけにもいきません。

仕方なくティッシュでぐるぐる包んで持ち帰るのですが...

後で開けると、マウスピースにティッシュの繊維が張り付いていて、

なんとも嫌～な気持ちに...

毎回外して食事ができるのは大きなメリットですが、常にアイテムを携帯しなければいけないこと、そして「忘れ物が発生するリスク」は、マウスピース矯正の玉に瑕。



凧のような休日

そんな小さな失敗や不便さも抱えつつ。

風はゆったり。

陽射しもふんわり。

春を感じる休日の1日。

ベランダに腰かけて、柔らかな陽の光を浴びながら読書に耽る。

何事も起きない、**凧のような時間の経過**もよろしくて。

気長に、マイペースに、矯正生活。

